

2023年度 公開講座

自閉スペクトラム症の子どもたちの強さや好みを生かした支援 ー通常学級での問題に対する具体的な支援・配慮についてー

自閉スペクトラム症（ASD）を有する子どもの困難には様々な側面や現れ方があります。個々の子どもの認知特性（強さ・弱さ）や選好性（好み）によっても、それは異なります。近年、ASDの人たちのコミュニケーションや学習などの問題をできなさの面から見るのではなく、スタイルや選好性の問題として捉え、強さを生かした支援を行う「ストレングスペース・アプローチ」の考え方が注目されるようになりました。本公開講座では、そのような観点から、学校でのASDの子どもたちの支援・配慮の方法について具体例とともに紹介します。

<プログラム>

■ 講師 紹介 尚綱学院大学 子ども発達支援センター
小池 敏英

■ 講演 「自閉スペクトラム症の子どもたちの強さや
好みを生かした支援 ー通常学級での問題
に対する具体的な支援・配慮についてー」
東京学芸大学教職大学院 藤野 博

■ 挨拶 尚綱学院大学 学長
同総合人間科学研究機構 機構長
鈴木 道子

講師

東京学芸大学教職大学院
藤野博 氏

日時

2024年1月25日 木
20：00～21：30

会場

オンライン開催（ZOOM）

受講料

無 料

参加申し込み

下記アドレスまたはQRコードより申込フォームに進み、お申し込みください。
後日、ZOOMミーティングURL・ID・パスコードをお送りいたします。

<https://forms.gle/p3zXcxEc56SWtLdE8>



尚綱SDGs Action

尚綱学院大学は、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

【主催】 尚綱学院大学 総合人間科学研究機構 子ども発達支援センター

【共催】 塩竈市教育委員会

【お問合せ】 尚綱学院大学教育研究支援課（担当：清野） Tel : 022-381-3501 E-Mail : ksien@shokei.ac.jp

講師紹介

講師プロフィール



- 氏名
藤野 博 (ふじの ひろし)
- 所属
東京学芸大学教職大学院 (専門：特別支援教育)

■略歴

東北大学大学院教育学研究科博士前期課程修了。東北大学より博士 (教育学)。
川崎医療福祉大学専任講師、東京学芸大学専任講師、同大学助教授・准教授を経て、現職。言語聴覚士。公認心理師。臨床発達心理士スーパーバイザー。特別支援教育士スーパーバイザー。

■主な研究・活動対象

自閉スペクトラム症を主とする発達障害の子どもの社会的認知とコミュニケーションの発達、アセスメントおよび支援方法の研究。余暇活動を通じたコミュニケーション支援。

■主な著作

- 『自閉症のある子どもへの言語・コミュニケーションの指導と支援』(明治図書)
- 『絵でわかる なぜなぜ会話ルールブック』(共著, 合同出版)
- 『発達障害の子の「会話力」を楽しく育てる本』(監修, 講談社)
- 『発達障害のある子の社会性とコミュニケーションの支援』(編著, 金子書房)
- 『発達障害の子の立ち直り力「レジリエンス」を育てる本』(監修, 講談社)
- 『自閉症スペクトラム SST スタートブック』(編著, 学苑社)

尚絅学院大学 子ども発達支援センター

尚絅学院大学総合人間科学研究機構・子ども発達支援センターは、様々な困難に直面している子どもや家族への支援に関する理論と方法について研究を行うと共に、実際の相談・支援活動を行うことで地域に研究成果を還元することを目的に、2005年に立ち上がりました。

これまで毎年、研究成果に基づいて講座や講演会を実施してまいりましたが、あわせてより一層の研究成果の還元と直接的な支援の実現を目指し、小・中学校や支援学校への ICT を活用したリモート支援をセンターに取り組んでおります。「誰一人取り残さない世の中」の実現を目指し活動しています。

【尚絅学院大学子ども発達支援センターへのお問合せ・支援依頼・相談】

尚絅学院大学 教育研究支援課 (担当:清野)

Tel : 022-381-3501 E-Mail : ksien@shokei.ac.jp